＜様式２＞

経歴書

　私の経歴については、下記のとおり相違ありません。

申込者

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 最終学歴 | |  | |
| 資格取得年月日※ | | 年　　　　　　月　　　　　　日 | |
| 職　　歴 | 就　　任 | 退任（現職） | 履歴事項 |
| 年 月 | 年 月 |  |
| 年 月 | 年 月 |  |
| 年 月 | 年 月 |  |
| 年 月 | 年 月 |  |
| 年 月 | 年 月 |  |
| 年 月 | 年 月 |  |
| 年 月 | 年 月 |  |
| 年 月 | 年 月 |  |

※　公認会計士にあっては、日本公認会計士協会への登録年月日、公認会計士となる資格を有する人にあっては、日本公認会計士協会の修了考査に合格したことを内閣総理大臣が確認した日を記載してください。

※　弁護士にあっては、所属する弁護士会への登録年月日、弁護士となる資格を有する人にあっては、司法修習を終えたことを証する日を記載してください。

※　実務精通者（地方自治法第252条の28第１項第３号に該当する者）にあっては、空欄とし、職歴欄に通算すべき全ての在職期間を記載してください。

※　税理士にあっては、日本税理士会連合会への登録年月日を記載してください。